

避難所運営リーダー養成講座を開催しました！

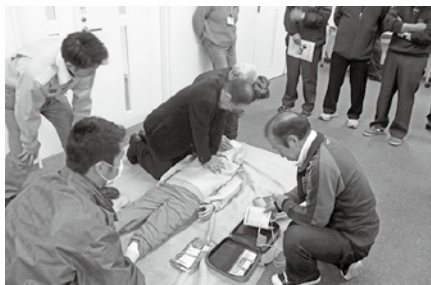
近年、全国各地で大規模地震が発生し、多数の被災者が長期にわたる避難所生活を余儀なくされており、それにより良好な避難所生活の確保を図ることが課題として挙げられております。

本市の避難所運営は、市職員だけでは運営が困難となることから、市と地域住民が協力体制をとり、地域住民の『自助・共助』の精神に基づいた運営をしていくこととしています。

そこで、『自分たちの地域は自分たちで守る』ことを推進するため、地域防災の担い手となるリーダーを育成し、避難所運営の知識・技能を習得することを目的に、3月12日(日)に地域住民と市職員を対象とした「避難所運営リーダー養成講座」を開催しました。(平成31年度まで、毎年度実施予定)



■(一社)減災・復興支援機構の宮下先生の講義『避難所運営に関する事例と解説』により、知識を習得しました。



■『心肺蘇生』『AEDの使用方法』についての技能を学びました。



■参加者全員で、グループをつくり、避難所での様々な課題について、対応方法を検討しました。

市独自の認定制度により、避難所運営リーダーとして認定をしました！



受講を修了した58名の方に、『都留市避難所運営リーダー認定証』を交付しました。皆さまには、地域の一時避難所や市指定避難所で、平常時からの避難所運営訓練や、災害発生時の避難所運営にご協力をしていただきます。



【女性の参加・参画】

平成31年度までに、各市指定避難所に女性防災・減災リーダーなどを配置します。(女性防災・減災リーダーの育成)

【避難所運営リーダー・防災士の育成】

平成31年度までに、『避難所運営リーダー』を各市指定避難所に5名以上、『防災士』を各市指定避難所に1名以上配置します。

【防災・減災に関する問合せ先】

総務課 行政防災室 危機管理担当 ☎(46)0111(直通)

「防災・減災対策推進計画」を策定、「人材・リーダー育成」に取り組みます！

地震・土砂災害・雪害などのあらゆる自然災害を想定し、実効性の高い対策を講じることが目的に、平成29年度から31年度までの3年間を推進期間とする『都留市防災・減災対策推進計画』を策定しました。その計画の推進項目の一つに、自助の強化を図るため、地域防災・減災の担い手となる人材・リーダーの育成「人づくり」を掲げました。